

令和6年6月18日

資料提供

県立自然博物館

担当者 学芸課長 小原

電話 073-483-1777

特別展

よみがえるワカヤマソウリュウ

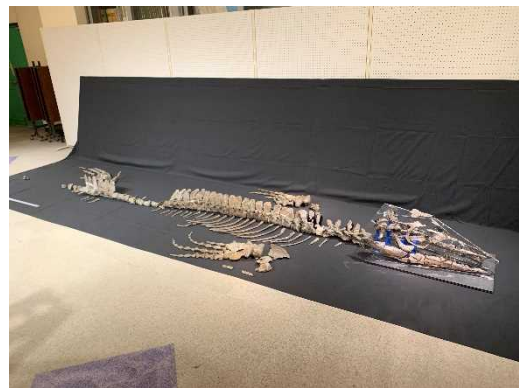
今年度の特別展は、昨年新種記載され話題となったワカヤマソウリュウです。発掘した化石すべてや、考証を重ねて完全復元した頭骨レプリカ(実物大)、生態復元画等を展示し、研究で明らかになったワカヤマソウリュウの特徴、重要性などについて解説します。

1 開催期間 令和6年7月13日(土)～9月1日(日)

2 開催場所 自然博物館レクチャールーム

3 展示内容

- ・ワカヤマソウリュウの全身骨格化石 一式
- ・ワカヤマソウリュウの復元頭骨レプリカ 1点
- ・他種モササウルス類等の縮小頭骨模型 8点
- ・アンモナイト、サメの歯の化石等 36点
- ・化石クリーニング作業の動画上映等



4 展示の見どころ

- ・推定全長約 6m のワカヤマソウリュウの化石をすべて(部位の特定できたもの)を展示公開！
- ・完全復元した実物大頭骨レプリカを初公開！！
- ・6種のモササウルス類及び魚竜と現生オオトカゲの頭骨模型(すべて約 30 cm)を、さまざまな角度から観察できるコーナーを設置！！
- ・ワカヤマソウリュウの発掘現場で発見されたアンモナイトやサメの歯等の化石も展示！！ さらにそれらを参考に描かれた約 7200 万年前の和歌山の海中景観画を初公開！！

5 その他 特別展付帯事業として講演会を実施します(別紙1参照)。

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館

TEL:073-483-1777

FAX:073-483-2721

<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp>

mail: postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp



特別展付帯講演会

「ワカヤマソウリュウの正体に迫る！！」

- 1 目的 和歌山の宝とも言えるべきワカヤマソウリュウを広く普及し、関心を醸成するため。
- 2 内容 ワカヤマソウリュウの発見者と記載論文の主著者を招き、その発見時のエピソードや研究で明らかになったワカヤマソウリュウの特徴、重要性などについて解説する。
- 3 主催 和歌山県立自然博物館
- 4 開催日 令和6年7月15日(月・祝) 午後5時～7時
- 5 開催場所 和歌山県立自然博物館 大水槽前
- 6 講師 北九州市立自然史・歴史博物館 御前明洋学芸員
シンシナティ大学 小西卓哉教育准教授
他、当館学芸員
- 7 募集対象 小学1年生以上一般(小学生は保護者同伴)
- 8 定員 60名
- 9 費用 入館料
- 10 参加申込方法 電話にて申し込み(先着順)
- 11 問い合わせ先
〒642-0001
和歌山県海南市船尾370番地の1
和歌山県立自然博物館
電話 073-483-1777 「講演会」係

報道各位

和歌山県立自然博物館

和歌山県立自然博物館 令和6年度特別展

「よみがえるワカヤマソウリュウ」 報道機関向け内覧会のお知らせ

このたび、特別展に先立ちまして下記の通り報道機関向けの内覧会を行いますので、取材方よろしく願いいたします。

記

- 1 日 時 令和6年7月12日(金) 11:00～12:00
- 2 場 所 和歌山県立自然博物館 レクチャールーム
- 3 内 容 担当学芸員による展示解説 取材対応
- 4 問い合わせ先 自然博物館 073-483-1777 (担当 小原・揖)

以上